

六甲山観光株式会社

10月1日スタート!!

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)の子会社である、六甲摩耶鉄道株式会社と阪神総合レジャー株式会社(いずれも、本社:神戸市 社長:岡本交右)は、2013年10月1日を以って合併し、新会社の商号を、六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:岡本交右)として、新たなスタートを切ります。

今回の合併により、これまで2社で分担してきた、六甲山上の運輸事業と、観光レジャー事業を、一体化することで、既存サービスのブラッシュアップを通じて、また、新規サービスの創出も含め、総合的な観光サービスの展開を通じて、六甲山のより一層の観光活性化を図ります。

六甲山には、「1000万ドルの夜景」に代表される日本有数の眺望や、大都市近郊として稀有の恵まれた自然環境、そして、明治時代に遡るリゾート開発や阪神間モダニズムに由来する歴史・文化などの観光資源が、数多く存在します。

六甲山観光株式会社では、これらの観光資源を有効に活用し、そして、国内外を問わず六甲山を訪れていただいた多くの人々に感動や、やすらぎを感じていただけるよう、従業員一同、おもてなしの心をもって、皆様をお迎えいたします。

報道関係の皆さまには、引き続き温かい、ご指導、ご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

六甲山観光株式会社ロゴマーク

ロゴマークのモチーフは、「光&コンパス」。

「光を観る」。六甲山から、陽光きらめく大阪湾の眺望や、1000万ドルと称されるロマンティックな夜景を臨み、また、木々や草花に反射するやわらかな光を感じながら、感動や安らぎを感じていただきたいという思いを込めています。

また、八方に伸びる光の筋は、「コンパスの方位」に見立て、未来に向けた希望を込めています。



六甲山観光株式会社

Mt.ROKKO
CABLE CAR & TOURISM
COMPANY

六甲山観光株式会社(英文表記: Mt. Rokko Cable Car & Tourism Company) / 概要

所在地	神戸市灘区六甲山町一ヶ谷1番32号
代表取締役社長	岡本 交右
資本金	81百万円(阪神電気鉄道株式会社の100%子会社)
運営施設	六甲ケーブル、六甲山上バス、六甲ガーデンテラス、 六甲山カンツリーハウス、六甲山フィールド・アスレチック、 六甲山スノーパーク、六甲高山植物園、六甲オルゴールミュージアム

六甲ケーブルの運休について

六甲ケーブルは台風18号による土砂災害の影響で、9月16日から運休しています。現在復旧に向けて、鋭意作業を進めております。復旧の見通しが判明次第、改めてお知らせいたします。

なお、現在、六甲ケーブル下駅から六甲山上駅までは、代行バスを運行しています。

《この資料に関するお問い合わせ先》

六甲山観光株式会社 営業企画室:野田、三宅 TEL:078-894-2210/FAX:078-894-2088